

「プラットホーム事故0(ゼロ)運動」の実施について

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、鉄道25社局合同で、お客さまに安全に駅をご利用いただくために、プラットホーム上での列車との接触やホームから線路への転落について注意喚起をするとともに、危険と感じたときは非常停止ボタンを押していただくことを目的として、「プラットホーム事故0(ゼロ)運動」を実施します。

詳細は以下のとおりです。

記

1. 東京メトロの実施期間

2015年12月1日（火）から2016年1月10日（日）まで

2. 実施事業者等

(1) 鉄道事業者（鉄道25社局）

小田急電鉄、京王電鉄、京浜急行電鉄、京成電鉄、東日本旅客鉄道、新京成電鉄、西武鉄道、相模鉄道、東京急行電鉄、東京メトロ、東武鉄道、東京都交通局、横浜市交通局、伊豆箱根鉄道、江ノ島電鉄、埼玉高速鉄道、芝山鉄道、東京モノレール、多摩都市モノレール、東葉高速鉄道、箱根登山鉄道、北総鉄道、横浜高速鉄道、流鉄、東京臨海高速鉄道

(2) 関東鉄道協会（協賛）

(3) 国土交通省（後援）

3. 実施内容

(1) 駅へのポスターの掲出

(2) 駅および車内における啓発放送

(3) 東京メトロでは、12月15日（火）に綾瀬駅・日本橋駅、16日（水）に銀座駅・表参道駅において啓発グッズの配布を行います。

4. ポスター

